教育目標：一歩前へ　自ら考え　力を合わせ　やりぬく

湯之谷小学校だより

令和７年10月31日

チャレンジ。それを支える

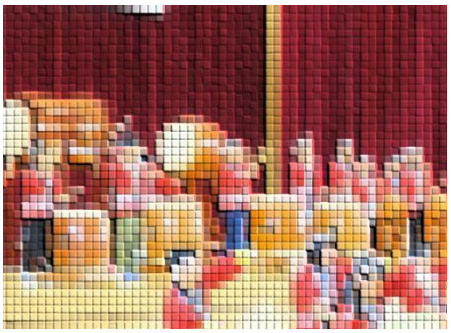
校長　渡辺　登

先日の「ミュージックフェスティバル」では、大変多くの保護者の皆様、地域の皆様からご来校いただき、子どもたちの発表をご覧いただくことができたほか、本年度は、CHIBIUNITY様によるダンスレッスンや全員合唱「ふるさと」を行いました。いかがだったでしょうか。

当日、ミュージックフェスティバルを終えた後、子どもたちが「楽しかった～！」と教室に帰る姿が印象的でした。どの学年も子どもたちの思いから選曲をしたり、演出を考えたり、あるいは練習方法を工夫したりしました。その中で、子どもたちは自分のチャレンジしたい楽器を決めたり、自主練習に取り組んだり、仲間と一緒に演奏したりすることを通して、音楽のよさ・楽しさを実感できたのではないかと考えています。以下、エピソードを少し紹介します。

・自らピアノ伴奏に立候補し、黙々と練習を重ね、当日は聴いた人を感動させる素晴らしい演奏ができた。やり遂げたことは本人の自信につながったと思う。（２年生）
・練習をしていくうちに、子どもから発表や隊形移動の際の演出についてアイディアが出てきてどんどん発表がよくなっていった。子どもたちがとても張り切っていた。（３年生）
・「本番の演奏中、みんなで音を合わせた時にすごく楽しくて心が一つになった気がしました。終わった後はホッとして、頑張ってよかったなと思いました。（児童の感想）」（５年生）

１年生ダンス「あいうえおんがく」

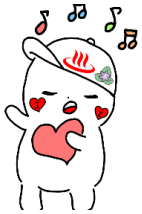


４年生合奏「銀山太鼓」

６年生合奏「ライラック」

湯之谷小学校の教育目標は「一歩前へ　自ら考え　力を合わせ　やりぬく」です。今回のミュージックフェスティバルに向けての取組を通して、様々なストーリーが生まれ、その結末をご覧いただくことができたように感じています。日頃の練習からの励ましや、当日の会場の皆様からの大きな拍手を受けて、子どもたちは自分たちの「チャレンジしたこと」「粘り強くやり遂げたこと」「仲間と一つのものをつくり上げたこと」を自分たちの自信に変えたのではないかと考えています。これからも、子どもたちがチャレンジできる機会をつくり、周りがチャレンジを支えるようにしていきます。そして、子どもたちがだんだんと自信を身に付けることで、ゆくゆくは自分の未来を切り拓いていくことを期待しています。

当日、たくさんのご来場していただいた皆様と一緒に、輝く子どもたちの姿を共有できたことに心より御礼申し上げます。ありがとうございました。



激走！マラソン記録会（全校）応援ありがとうございました

10月7日（火）の晴天の下、全校児童によるマラソン記録会を行いました。今年から参加する距離を子どもが選べるようにしました。何回か記録を取ったり、休み時間に走ったりして本番に備えました。最後までどの距離にチャレンジするか考えていた子もいたようです。

たくさんの保護者の皆様、地域の皆様の見守る中、どの子も自分の選んだコースで懸命に走ることができました。「大きな応援の声が聞こえて『がんばるぞ！』とやる気が出てきた」と話す子がいました。大きな声援を受けて走れたことで、いつも以上に張り切って走れた子が多くいました。マラソンが得意な子も、そうでない子も自分の目標をもって頑張ることができました。温かいご声援をいただいた皆様、ボランティアとして運営に携わっていただいた皆様に心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

中学年1800Mのスタートの様子

地域での学びを深めています（３年生社会科・２年生生活科）

２日に３年生が社会科と総合的な学習で、大湯地区にあるホテルを訪問しました。ホテルの施設や働く人の様子を実際に見学したり、働く方から直接お話を聞いたりすることで学びを深めることができました。また、事前に子どもたちが考えた温泉の新しい活用方法などについて発表させていただくことができました。子どもたちもやがては働く時が来るわけですが、その時のために段階的に学びを深めていけるようにしていきます。

大浴場も案内していただきました

15日・16日と２年生が生活科で合計11か所の湯之谷地区のお店にインタビューに行きました。事前に「どんなことを聞いたら訪問先のよさを知ることができるか」相談して質問をまとめて当日に挑みました。どの訪問先でも温かく迎えていただき、たくさんのことを教えていただきました。「たくさんわかって楽しかった」「今度はおうちの人と一緒に来てみたい」などの感想が多く聞かれました。これからもたくさんのことを学ばせていただきたいと思っています。ご協力いただいた皆様、大変ありがとうございました。

観光協会でもインタビュー

生活目標「温かいメッセージを伝え合おう　～「ハートの木」がさいています

10.11月の生活目標「温かいメッセージを伝え合おう」の取組を紹介します。学年ごとに「ハートの木」を掲示し、木の枝に花に見立てたメッセージカードを貼っていきます。10月は「ほめる・感謝」のメッセージ、11月は「気遣う・励ます」のメッセージを貼っていきます。「歌声をほめられてうれしかった」「マラソンの時応援されてうれしかった」などのメッセージがあります。心の中で思っていても話さなければ伝わらないものです。温かいメッセージを伝え合うことのよさを実感できるようにしていきたいと考えています。

２年生の「ハートの木」

学校ホームページを更新しています。どうぞご覧ください→